

2019年 11月 26日

## 臨床研究へのご協力をお願い

東京医科大学病院緩和医療部では、下記の臨床研究を東京医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、学長の承認のもと実施いたしますので、研究の趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

この研究の実施にあたっては患者さんの新たな負担(費用や検査など)は一切ありません。また個人が特定されることのないように患者さんのプライバシーの保護には最善を尽くします。

この研究の計画や研究の方法について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に検体やカルテ情報を利用することを了解いただけない場合などは、下記の「問い合わせ先」へご連絡ください。ご連絡がない場合には、ご同意をいただいたものとして研究を実施させていただきます。

### [研究課題名]

がん疼痛におけるロキソプロフェンとナプロキセンの後方視的検討

### [研究の背景と目的]

がんの痛みには、非ステロイド性消炎鎮痛薬と言う分類の鎮痛薬が推奨されています。しかし非ステロイド性消炎鎮痛薬には多数の薬剤が使用されており、どの薬剤が良いかは定かではありません。今回、当診療部が過去に担当した患者さんの診療録を調べ、非ステロイド性消炎鎮痛薬をロキソプロフェンからナプロキセンに変えた症例の鎮痛効果を検討させていただきます。

### [研究の方法]

#### ●対象となる方

がんによる痛みがある患者さんで、2018年4月1日から2019年2月28日の間に当診療部の診察を受け、ロキソプロフェンからナプロキセンへの変更のみを初診時にした患者さん

#### ●研究期間

2019年11月26日から2020年3月31日

#### ●利用する検体やカルテ情報

- ・性別・年齢・原疾患名・疼痛部位・疼痛原因
- ・当診療部初診日の前日と翌日の痛みのスコア
- ・当診療部初診日の前日と翌日の平均体温
- ・当診療部初診日に使用されていた麻薬系鎮痛薬の種類と量、追加鎮痛薬の回数

#### ●検体や情報の管理

情報は、緩和医療部で厳重に保管し、個人が特定できる情報は使用しません。

[研究組織]

- 研究代表者:東京医科大学病院 緩和医療部 准教授 齊藤理

[個人情報の取扱い]

- 個人が特定できるような情報は収集せず、使用もしません。
- 情報の管理責任者:東京医科大学病院 緩和医療部 齊藤理
- 研究の結果は、国内外の学会発表、論文発表などで公表し、医学の益とします。

[問い合わせ先]

東京医科大学病院  
緩和医療部 准教授 齊藤理  
Tel:03-3342-6611(代)